



# 県営松本空港 いろんな仕事の現場をレポート 飛行機の安全、支える人たちに感謝



## 空港には専用の消防車も



飛行機に方がーのことがあった時のために、空港には消防車があります。松本空港では一度も出動したことはありませんが、いつも訓練はしています。

小学生自線で「仕事」について紹介してもらおう「子ども記者のしごとレポート」。春休み中の3月末、子ども記者2人が県営松本空港を訪れ、空港の中で行われているさまざまな仕事を取材しました。その模様を、写真でお伝えします。

## 間近で見るFDA機



札幌に向けて出発する準備の様子を間近で見学。フジドリームエアラインズ松本空港支店の河野祐三支店長が、業務の内容を説明してくれました。

## 松本空港には県警航空隊がある

3月末まで山岳そうなん者の救助などで活やくした「しんしゅう」に乗ると、底が透明！高い空ではこわくないのかな…



## 管制塔の中にも入った!

管制塔の中では、空の交通整理をする情報官が上空のパイロットと英語でやりとり。子ども記者は情報官の稲垣誠さんのお話を聞き、望遠鏡で飛行機が空港に来る様子を見守りました。



## お見送り



出発の作業をした人たちと一緒に手を振って見送りました。

行ってらっしゃーい

取材したのは  
松本市6年 矢口駿太郎記者 長野市5年 電野愛子記者

## こんにちは、地域活動部の新人です 地域活動部 二宮宏樹

はじめまして。二宮宏樹です。4月1日から、地域活動部に来ました。よろしくおねがいします。

自己紹介をします。生まれたのは、長野県のとなりにある愛知県の瀬戸市です。学校を出るまでは愛知県にいました。

新聞記者のしごとに関心があったので、信濃毎日新聞社が社員を募集しているのを知って応募し、入社しました。26年前のことです。



これまで、たくさんの部署を回りました。地域活動部以外では、行った順に、長野本社報道部、諏訪支社、茅野支局、長野本社文化部、松本本社報道部、木曾支局、長野本社整理部、中野支局、松本平タウン情報編集部です。仕事をする場所に住むため、引っ越しも多いです。

新聞紙面を作る整理部にいたときをのぞいて、中野支局までは、子ども記者のみなさんと同じように、取材をする仕事を中心でした。人から話を聞いて、写真を撮り、記事を書きました。中野支局のあと、2度目の文化部では、デスクワークで、おもに新聞のテレビ、ラジオ面を編集しました。そのあと、松本平タウン情報という松本とその近くで週3回発行している新聞に、記者の書いた記事のをせていくデスクワークをして、地域活動部にうつりました。

さて、実は、わたしにとって付き合いがあまりなかったのが、子どもの世界です。自分が子どもだったときは、もちろんあります(ちなみに同じ小中学校で同じ学年だった女の人と結婚しています)が、自分たちの子どもはいません。おとなになってからは、子どもと身近にふれあうことが少なかったです。

そんなわたしが、信毎子ども新聞の担当になり、自分でも、びっくりしています。小学生の中で、はやっていることやことばもよく知りません。でも、知らないことに取材して、近づいていくのが記者。みなさんと同じチャレンジ精神で、あたらしい世界にふれることを楽しみにしています。みなさんたちの取材現場で、お会いしたいです。

## 旧人だけど新人です?! 地域活動部 長沼佳史

こんにちは。1年ほどお休みをいただき、子ども新聞チームにもどりました。新年度のスタートのように、ちょっとドキドキです。

休みの間は、旅をしたり、実家でゆっくりしながら、子ども新聞を面白くする種をさがしていました。今の私のゴールは、みなさんや、チームの仲間といろんな種を温めてあっとおどろく花をさかせ、みなでお花見パーティーをすること。

顔見知りの記者さん、新しい記者さん、よろしくね。

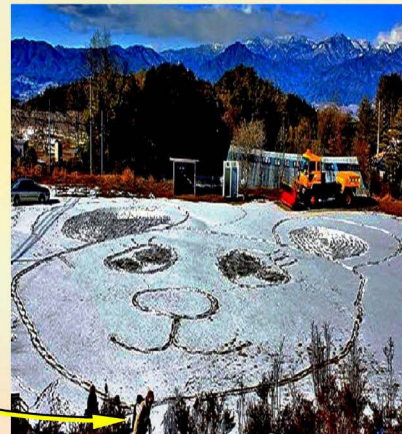
### 【クイズ】

雪の上を歩いて作ったクマの顔=1月、飯田市。何歩で出来たでしょう? 一番近かった人に旅のおみやげ送ります! 応募は地域活動部まで。

### 【ヒント】

- ①鼻の丸の部分で 約100歩
- ②完成までに 約40分

※写真は少しタテにのぼしてあります



私です!